

ハッチョウトンボ里だより

この夏、皆さんはどぎゃんお過ごしでしたか。雨が降らなかったために、
三瀬戸堤自然生態園はカラカですが、私たちが植えた稲は収穫できそう
です!! いきものの環境を考える活動参加者募集中ばい!!



イラスト:コト/キリエ(相良村在住)

第3回 2026年10月10日(土)

さがら温泉茶湯里(駐車場)へ
午前8:20に集合して下さい。

★プログラム予定

8:30~11:00 稲刈りや湿地管理の作業

11:00~12:00 ランチタイム(食事あります)

12:00~14:00 生態園のいきものの観察

☆天候などで変更する場合があります。

★参加費は無料

☆事前申し込みが必要です。イベント保険加入します。

★午前・午後の部いずれかのみの参加も可。

★次回予定:第4回12月5日、第5回2月中旬



参加申し込みは
こちらです ⇒
10月3日迄に
お申し込み下さい。



主催 一般社団法人球磨川NP 球磨湿地研究会

共催 流域治水を核とした復興を起点とする持続社会地域共創拠点、MS & AD

後援 相良村、さがら温泉茶湯里

お問い合わせ先(一社)球磨川NP 一柳 電話:090-3476-1390

Email:nagi.kumagawanp@gmail.com



一般社団法人
球磨川NP
ホームページ



いきものクイズ!

答えは
当日発表!

問題1 ハッチョウトンボはどれですか?

難易度★☆☆☆☆



問題2 生態園で一番多く見られるカマキリは次のうちどれでしょう?

難易度★★☆☆☆



植物やカマキリなど虫の見分け方を学んで
みんなで生態園の”いきもの調査”をします!



自然共生サイト 瀬戸堤自然生態園



むかし「瀬戸堤自然生態園」は深い泥の水田でした。そこには、めずらしい生き物がたくさんくらしていたため、相良村はこの湿地を守るために、1994年に公園として整備しました。今では、県内でもとても貴重な湿地として注目されています。湿地は水をためて洪水をふせぐ効果、まわりの川の水質を良くする効果など私達の生活に様々な効果を与えています。

2024年には環境省から「自然共生サイト」に認定され、球磨湿地研究会を中心に、相良村・大学・企業が協力して、湿地環境や生き物を守る活動を続けています。この場所では、ふつうの田んぼのように機械を使うことができません。機械が泥に深くはまって動けなくなるからです。ときどき人もぬかるみに足を取られてしまうほどです。保全活動は、人のチカラで背の高い草を刈ったり、土をたがやしたり、まわりの竹や木を切ったりする作業です。活動にはみなさんのチカラが必要です!!